

令和7年度第1回教育研究評議会議事要旨

日時 令和7年4月16日(水) 14時30分～16時01分

場所 第一会議室 (Zoom 併用)

出席者 24名

長谷山理事長、穴沢学長(議長)、米澤理事・事務局長、江頭副学長、片桐副学長、玉井副学長、沼澤副学長、高橋保健管理センター所長、尾形言語センター長、木村情報総合センター長、大津 CGS 教育支援部門長、プラート CGS グローカル教育部門長、田中経済学科長、林商学科長、河森企業法学科長、片山一般教育系学科主任、乙政現代商学専攻長、猪口アントレプレナーシップ専攻長、西村教授、中島教授、石川教授、三浦教授、赤塚教授、嘉瀬教授

公欠者 1名

小倉教授

陪席者 3名

伊藤監事、柏木監事、布施監事

議事に先立ち、3月21日開催の令和6年度第12回教育研究評議会の議事要旨の確認が行われた。

議題1. 国立大学法人北海道国立大学機構経営協議会外部委員について

長谷山理事長から、国立大学法人北海道国立大学機構経営協議会外部委員について、北海道副知事三橋氏の令和7年4月1日付の副知事担当業務の変更に伴い、後任の科学技術振興を担当される北海道副知事である加納氏を任命したい旨の提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題2. 名誉教授の称号授与について

片桐副学長(全学人事委員会委員長)から、審議資料2に基づき、令和7年3月31日をもって退職された教授3名に名誉教授の称号を授与したい旨の提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題3. 特認名誉教授の称号付与について

片桐副学長(全学人事委員会委員長)から、審議資料3に基づき、令和7年3月31日をもって退職された教授1名に特任名誉教授の称号を付与したい旨の提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。
があった。

報告事項 1. 懲戒審査委員会について

穴沢学長から、懲戒審査に関して、昨年度の本会議における構成員からの意見に対する執行部での検討結果について報告があり、種々意見交換の結果、執行部において大学として望ましい対応を検討し、改めて本会議に提示したい旨の説明があった。

○次回開催について

次回の教育研究評議会は、5月14日（水）14：30に開催する予定である。

以 上